



しげやす

よくまなび子 やさしい子 つよい子

重安小学校だより
第10号
2020.12. 23

美祢市大嶺町北分 976 TEL (0837) 52-0133 校長 藤本 義彦

学校教育目標「ふるさと重安を愛し、感謝の心をもって
地域をよりよくしていく児童を家庭・地域とともに育てる」



美祢のよさってなあに？



重安応援隊（通称：重安レンジャー5名）が子どもたちに会いに来てくれました。3回目の来校です。重安レンジャーは、いつも子どもたちと本気で向き合ってくれます。昼休み時間には、いっしょに本気で遊んでくれました。この日は、大人チーム VS 子どもチーム で野球をしました。「ガチで勝ちにいきます」と子どもチーム。大人も本気で勝負。互角に戦い、子どもチームが見事勝利をしました。それでも、試合時間が短く「大人全員打席に立たせてあげたかったなあ」と大人を思っている子どもたち。そんな子どもたちのやさしさに、レンジャー達も感激していました。



「美祢のよさ」を語り合う

その後、子どもたちと重安レンジャーで「美祢のよさ」を語り合いました。

このような意見が出ました。「パワーをもらえる」「いろんな人と出会える」「人が明るい、優しい」「地域の人が応援してくれる」「大人と子どもがなかよし」「人との関わりが深い」「地域の人が親切」「いっしょに遊んでくれる」「とても元気がいい」「元気にあいさつをしてくれる」「美祢はしずか」「雑音がない」「友達がいっぱいいる」「うるさくないから爆睡できる」「都会にない動物がいる」「池や川がきれい」「作物がたくさんある」「美祢市で育つやさいや食べ物はおいしい」「自然が多い」「気軽に自然とふれあえる」「カブトムシが無料でとれる」「カブトムシやクワガタが多い」「夜空がきれい」「秋芳洞に感動する」「洞窟がたくさんある」「お店のごはんがおいしい」「日本一がある」「ごぼうめんがうまい」「重安小がある」「重安」「校長先生のだじゃれがおもしろい」・・・。



会が終わって、ある子がさみしくこうつぶやきました。「（レンジャーたちに）もう会えないの？」。胸がキュンとしました。

帰りに、子どもたちはレンジャー達に大きく手を振りながら「大好き！」と叫びました。

みんなで一緒に考えよう 身の回りに潜んでいる危険・注意するところ

～もしものとき、どうする？～



地域の方といっしょに防災の授業をしました。地域の方といっしょに、身の回りに潜んでいる危険な場所、災害が起こりそうな箇所を確認し、どう行動したらいいかを考える活動を通して、今後の生活に活かすことを目的としています。

事前に、5・6年生と3年生の子どもたちは、それぞれ住んでいる地域の危険箇所をタブレットを使って写真に撮りました。子どもは、写真を見せながら、危険だと思うところとその理由を紹介し、地図でも確認。危険な場所で、どのようなことに気をつけたらいいか話し合いました。



子どもや地域からの気づき

「急に歩道がなくなるから危険だなあ」「白線が消えかかっているところがあるから危ないね」「垣根があって、車が見えにくいなあ」・・・「車の目線と歩いている目線は違うんだな」「カーブミラーを見る習慣をつけなくては」「みんなで登下校するといい」「普段から自分自身で気をつけていくことが大切」と、たくさんの気づきがありました。



大嶺小学校と2回目の交流

11月19日(木) 3・4時間目～昼休み、大嶺小と交流をしました。たくさんの友達ができました。大嶺小のみなさん、4月からよろしくお願ひします。



重安 KIZUNA プロジェクトから

閉校式の夜、花火を上げる予定です。

詳しい情報は、本校のHPや、Facebookでの「重安 KIZUNA プロジェクト」にて後日お知らせします。Facebookをされている方は、ぜひご登録をお願いします。

1月の行事

8日(金) 始業式・給食開始
20日(水) 重安総会

15日(金) 交通指導 19日(火) スクールカウンセラー来校
21日(木) 参観日・学校保健安全委員会



メッセージノートについて

○山崎郵便局・農村勤労センターに、メッセージノートを置いています。子どもたちや学校へ応援メッセージをいただけるとうれしいです。

